



岡山大学

生殖補助医療技術教育研究(ART)センター キック オフ シンポジウム

公開シンポジウム

子を授かる



～ 生殖補助医療の現状と未来 ～

日時

平成25年 12月22日 日

13時30分～17時30分

場所

岡山大学医学部JFホール  
(岡山市北区鹿田町2丁目5番1号)

主催

岡大学生殖補助医療技術教育研究(ART)センター

夫婦7組に1組が不妊といわれています。本シンポジウムは、生殖補助医療の現状と未来について、我が国の生殖補助医療をリードしておられる先生方や患者様を全国規模でサポートしておられる方にご講演頂き、医師、患者、研究者、教育者などの様々な観点から明日の生殖補助医療像を考えます。

プログラム

司会 岡山大学ARTセンター副センター長 中塚 幹也  
開会挨拶 岡山大学副学長(教育担当) 阿部 宏史

- 13:35~14:15 基調講演 「我が国の生殖補助医療技術者の現状と今後の課題と期待」  
慶応義塾大学医学部教授・日本生殖医学会理事長 吉村 泰典
- 14:15~14:40 講演1 「生殖補助医療技術者～岡山大学が養成を目指す技術者像」  
岡山大学ARTセンター教授 舟橋 弘晃
- 14:40~15:10 講演2 「現在・過去・未来の患者が見た生殖補助医療現場」  
NPO法人Fine代表 松本 亜樹子
- 15:25~15:55 講演3 「生殖先端技術と生殖医療技術への応用の可能性」  
近畿大学生物理工学部学部長・先端技術総合研究所所長 細井 美彦
- 15:55~16:25 講演4 「生殖補助医療現場の現状と今後」  
IVFなんばクリニック理事長・日本IVF学会理事長 森本 義晴
- 16:25~17:05 講演5 「生殖補助医療技術の新展開～生殖細胞・生殖巣の凍結保存」  
聖マリアンナ医科大学医学部教授 鈴木 直
- 17:05~17:20 ARTセンター社会貢献プロジェクト  
「がん治療前の妊孕性温存技術・システム開発の中核形成に向けて」  
岡山大学ARTセンター副センター長 中塚 幹也

開会挨拶 岡山大学ARTセンター長(農学部長) 奥田 潔

お問い合わせ・アクセス

岡山大学

生殖補助医療技術教育開発(ART)センター

TEL: 086-251-8327,8329

FAX: 086-251-8329

E-mail: hirofun@okayama-u.ac.jp

岡山大学は、①国家資格化に耐える質の高い生殖補助医療技術者を輩出できる教育プログラムの開発と、②国際的生殖補助医療技術教育研究拠点形成を目的に、関係学部・大学院が連携して、国立大学初の生殖補助医療技術キャリア養成教育研究拠点を形成します。

- JR 岡山駅  
東口タクシー乗り場から  
※所要時間約7分
- JR岡山駅→同電バス  
岡山駅東口バスターミナル  
※所要時間約10分
- JR岡山駅→路面電車  
終点(清輝橋)下車→大学まで徒歩  
※所要時間電車約10分、徒歩約8分

- 山陽自動車道  
岡山ICで降り、岡山市内方面へ又は、早島ICを降り岡山市内方面へ
- 岡山空港(航空機)→  
同電バス・中鉄バス  
岡山空港バス3番乗り場から  
「岡山市内方面」行きに乗り  
「岡山駅」で下車、岡山駅前からの  
再乗交差路橋を利用

- バス  
同電バス 「2H」「12」「22」「52」「62」系統
- 路面電車  
「清輝橋」行

